

科学忍者隊 ガッチャマン

フェニックス
サウンド 4ch

翔べ！火の鳥 紅の炎
遙かなるロマンの大宇宙へ——



カラー作品長篇アニメ超大作 ㊦ ©タツコプロ 創立16周年記念作品

■総指揮 岡本喜八 ■製作 吉田健二 ■監督 鳥海永行 ■原作 吉田竜夫(竹書房刊) ■脚本 鳥海永行/鳥海尽三/陶山 智
■音楽 すぎやまこういち オリジナルサウンド/演奏: NHK交響楽団 ■プロデューサー 九里一平/上野捷己

宇宙の子プロダクション 製作/松竹・富士映画共同配給

科学忍者隊 ガッチャマン

カラー超大作 <上映時間 1時間50分>

1000万人を圧倒、熱い声援に甦った!

1000万人のファンがいるという「科学忍者隊・ガッチャマン」は、昭和47年10月から昭和49年9月までフジTV系(全国20局ネット)で二年間放映され、平均視聴率がなんと21%を越すという驚異的な数字をあげ、小学生から大学生、大人にまで支持された、爆発的な人気をもつテレビ界きっての伝説的アニメである。そのアニメ史上、不朽の名作と絶賛された「ガッチャマン」が、四年の歳月を経た今、超立体音響、フェニックスサウンド4ch、カラー超大作で、劇場用として完全映画化された。

あのスーパー・ヒーロー、健、ジョー、ジュン、甚平、竜が帰って来た。
ある時は五つ、ある時は一つ、実体を見せずに忍びよる白い影、その名を科学忍者隊

この最新アニメ大作に熱い声援が殺到している。

男のロマンが

遂に夢を実現させた!

この映画「ガッチャマン」は、今は亡き原作者、吉田竜夫の並ならぬ悲願がこめられて完成されたというのも、彼が竜の子プロを設立してから常に見つけていた夢は劇場用映画を作るという事が念願であり「みなしごハッチ」「タイムボカン」など素晴らしいTVアニメを書き続けてくる共に「ガッチャマン」に賭けていたのだ。物語の展開といい、スケールの大きさ、確実な科学的根拠、五人のヒロインクナキャラクターといい、娯楽映画に必要な要素をすべて盛りこんだという自信が、夢を執念に変えた。だが死はあまりにも突然やってきた。企画は一時棚上げされたが「ガッチャマン・ファン」の女子高校生たちの熱い支持と、純粋なスタッフの心意気によって、一人の男のロマンがかなえられその意志は、竜の子プロ16周年記念作品として実現した。

地球を消滅せよ!

恐るべき、ブラック・ホール

作戦”が開始された!

遙か二百万光年の彼方、アンドロメダ星雲にあるセレクト星が消えていった。地球征服を企む総裁Xは帰るべき星を失った。怒りは全地球に向けられ、ミュータント化したギャクター団の首領ベルク・カツツエに総攻撃を命じた。バン・アレン帯を破壊せよ!そして地球内部のマントルやマグマに核爆発を起し、地球を消滅させ引力だけを残す、宇宙の落とし穴にするという恐るべき「ブラック・ホール作戦」を開始せよ。凄絶な攻撃だった。

我々の地球が危い!国際科学技術庁の南部博士は科学忍者隊に指令を送った。「ラジャー」。五人の若者は大空を翔ぶ。ゴッド・フェニックスがギャクターを追いつめる。

敵の罠だ。危いゴッド・フェニックス。変身ジェネレーターをレッドゾーンいっぱいアップした時、それは美しい。「火の鳥」に生れ変わり、神の鳥としてはばたく――

総裁Xやベルク・カツツエに反撃するガッチャマンたち。だが恐るべきギャクター団の計画は完璧だった。健が探し求めていた父親の死。コンドルのジョーの忌しい過去。もうこれ以上、涙は流せない。熱い友情に燃えるガッチャマンたち。

もうこれ以上、愛する人間を失いたくない。刻々と迫る地球消滅の時が近づく。「ブラック・ホール作戦」の最期の仕掛けをすませた総裁Xの不敵な笑いがいつまでもコグマする。ガッチャマンたちの必死の抵抗もむなしく終わったかに見えたが。

7月15日(土) 全国一斉ロードショー

<新宿地区>

新宿東急
(200)1981

<渋谷地区>

新宿東急
東急東横線
パラス
(35)3061

<池袋地区>

東急東横線
レックス
(407)7019

<銀座地区>

池袋東急
(971)2727

丸の内東横線
パラス
(535)4740